

新型コロナウイルス：バンコク・サミティヴェート病院スクムビットに日本人の方から寄せられている質問

【子どもの入院・帰国の是非・医療費・子どもの健康など】<第9版>

【2020年4月3日現在】

「みなみ先生の新型コロナよろず相談」に、1週間以内に寄せられた質問・回答を抜粋して掲載しています。

感染拡大の状況に合わせて、政府方針や当院対策が日々更新されています。最新の情報をご覧ください。

### 【子どもの入院】

1. 【回答更新につき再掲】乳幼児の子どもがいます。もし私がコロナにかかったら子どもはどうしたら良いでしょうか。一緒に入院できますか？

### 【帰国の是非・タイの医療資源】

2. タイで医療崩壊が起きると怖いから日本に帰ったほうがいい、日本に居たら日本語で病院に行ける、と主人が帰国を打診。私は帰国も大変だしタイの方がいいのですが。
3. 駐在員家族を帰すべきかの検討のため日・タイの病床数のデータ比較をしています。タイの、急性期の総ベッド数を教えてください。
4. サミティヴェート病院スクムビットで陽性患者の入院が可能とのこと。現在の病床数や稼働状況について教えてください。
5. 人工呼吸器、人工心肺等の器機はどれぐらいありますか？

### 【医療費・保険】

6. 感染して入院した場合、支払額はどれぐらいになりますか？
7. タイで加入出来るお勧めのコロナ保険があれば教えてください。

### 【子どもの健康】

8. 4か月の息子がいます。できれば病院に行きたくないのですが、予防接種は行った方が良いでしょうか。
9. 子どものストレスや運動不足にどう対処したら良いですか？

### 【予防・感染経路】

10. BCG ワクチンが発症や重症化を予防する可能性があると聞きました。接種してもらえますか？
11. 潜伏期間中の接触はうつらないのですか？
12. コロナはどのくらい強いのでしょうか。感染者が触ったところを一日経ってから触ってもうつりますか？

### 【こんな症状はどうすれば？】

13. 風邪で病院に行ったら必ず新型コロナウイルスの検査になりますか？熱や咳はないですが、胸の辺りがざわざわとします。タイではマクロライド系とペニシリン系の市販の抗生剤が買えると聞きました。これを飲んで様子を見ても良いでしょうか。
14. 昨日から37.7度で上がったり下がったりしてます。食欲はあります。だるくはないです。コロナかどうかすごく心配です。

## 【子どもの入院】

1. **【回答更新につき再掲】乳幼児の子どもがいます。もし私がコロナにかかったら子どもはどうしたら良いでしょうか。一緒に入院できますか？**

日本でも0歳児の入院、重症例が報告されたこともあり、再度小児科部門と確認をいたしました。親子ともに陽性であれば同室で入院できます。しかし、お子さんがまだ感染していない可能性が少しでもあれば、陽性の親御さんとは別室（別病棟）で観察入院を原則とします。その場合、付き添いのベビーシッターを依頼していただくことになります（当院で手配可能）。

ご家族全員が陽性		1. 親子同室可能
両親陽性	こども陽性と陰性	2. 陽性のお子さんは同室可能、陰性のお子さんは3と同じ.
両親陽性	こども全員陰性	3. お子さんは濃厚接触者として別室入院
片方の親陽性	こども全員陽性	4. 陽性同士、陰性同士で同室可 (無症状なら自宅での隔離も考慮)
	こども陽性と陰性	
	こども全員陰性	
両親陰性	こども全員陽性	5. 陽性のお子さんと陰性のご家族は別室入院 (無症状なら自宅での隔離も考慮)
	こども陽性と陰性	

\*このルールはお子さんの年齢や症状によって現場判断で変更される場合もあります。

## 【帰国の是非・タイの医療資源】

2. **タイで医療崩壊が起きると怖いから日本に帰ったほうがいい、日本に居たら日本語で病院に行ける、と主人が帰国を打診。私は帰国も大変だしタイの方がいいのですが。**

1-2週間であつという間に医療崩壊したイタリアやアメリカの一部の都市の例などがあるので何も確実なことは言えないのですが、昨日の段階で、

日本：感染者数 2617、死亡者 65、重症 > 60

タイ：感染者数 1978 死亡者 19、重症 23

と、日本のほうが死亡、重症者の割合が高いです。増加率も日本のほうが再び高くなりました。死亡者がタイのほうが少ないのは、感染者の年齢が低い（中央値 34）せいかもしれませんし、日本のほうが感染規模を検査制限で少なく見つめているせいかもしれません。いずれにせよ、コロナ対応が膨らみすぎて通常診療が危くなる医療崩壊は、感染者の増加速度が今より数倍急激になった場合に起きます。同じような感染爆発が起きた場合、日本

は、高齢化率がタイよりも高く、がんや脳卒中、心臓病の方のための病床需要が大きいため、医療崩壊は日本のほうが危ういのではと感じています。

この1週間くらいで感染爆発が制御できるのか、失敗するのか大勢は決まるように思いますが、次々と市民の行動制限を行っているタイと比較して、日本政府の動きが鈍いのは気になります。

医療崩壊を回避するために、感染者が重症でなければ、病院に入院することなく、自宅隔離させる方向になっていくと思われますが今とは比較にならない厳しさで外出禁止となるでしょう。同じことがおきたら日本のほうが安心というのはよく理解できます。万が一重症化した時の治療費の問題もありますし、よく話し合ってください。

サティバート病院の状況ですが、病床はかなり空いています。感染者が急増した場合、空きベッドを24床単位で2つ稼働できます。

### 3. 駐在員家族を帰すべきかの検討のため日・タイの病床数のデータ比較をしています。タイの、急性期の総ベッド数を教えてください。

日本でもタイでも患者数の増加に合わせて、感染症指定医療機関→一般病院→自宅隔離と収容場所を拡げていく流れは同じです。数年前にいわゆる鳥インフルエンザ対策として同じような議論がされていた時は、自宅隔離まで行った段階で社会崩壊必至という絶望的な論調でしたが、COVID-19の死亡率はそこまでひどくないことが判明したので、比較的早く、無症状なら自宅隔離可という方針が打ち出されるのではないかと思います。

日本の病床、急性期病床1000対7.8は実は見かけの数字で、機能的に本物の急性期はその半分以下です。財務省→厚生省が急性期病床を減らすよう求めているのはそれが分かっているからなのですが。

タイの病床はアメリカ同様ほぼ急性期ベッドです。少し古いですがOECDが掲載しているデータ(P.91)によると総ベッドは1000対2.1、平均在院日数4.2です。

[https://www.oecd-ilibrary.org/docserver/health\\_glance\\_ap-2018-en.pdf?expires=1585625368&id=id&acname=guest&checksum=586562ABF92AE5308BF6BC2E88AEEE85](https://www.oecd-ilibrary.org/docserver/health_glance_ap-2018-en.pdf?expires=1585625368&id=id&acname=guest&checksum=586562ABF92AE5308BF6BC2E88AEEE85)

もちろん、急性期ベッドを全部COVID-19対応にできるわけがありませんし、日本では高齢者の肺炎、がんや壮年層の脳卒中、心筋梗塞への大きな病床需要がある上、認知症が問題になる方が多いという理由で、病床数とともに看護力の限界が来るのが早いと思います。

#### 4. サミティヴェート病院スクムビットで陽性患者の入院が可能とのこと。現在の病床数や稼働状況について教えてください。

肺炎を併発している場合は、排出ウイルス量が多量であることを想定して集中治療部門での陰圧隔離室に、重症ではない場合は準 ICU 部門での隔離室に収容します。

当院の陰圧対応病床数は、

ICU 4 床

準 ICU 10 床 (ER に+1) です。

しかし、これまでに陽性が確認され当院で入院・経過観察されたほとんどの方が軽症でしたので、もともと一般病床であった 22 床の 1 病棟を転用して、COVID-19 関連病棟として稼働させています。さらに患者数が急増した場合に対応が可能な 22 床の病床を準備・待機しています。当分の間、患者数が 100 倍になり、重症者が 10 倍になるような状況にならない限り、当院で入院が可能です。院長から日本人優先の意向も出されているのも心強いところです。

現状で、感染確定者、経過観察者を含めて合計 36 床は即応可能で、うち 10 床前後が稼働しています。(4 月 2 日現在)

#### 5. 人工呼吸器、人工心肺等の器機はどれぐらいありますか？

人工呼吸器は大人用・小児用あわせて合計 38 台が当院にあります。うち、本日現在、稼働している人工呼吸器は他の病気で 2 台、COVID-19 関連では稼働はありません。人工心肺 ECMO は 1 台ですが、幸いまだ稼働はありません。

### 【医療費・保険】

#### 6. 感染して入院した場合、支払額はどれぐらいになりますか？

想定される医療費は、例えば、特に重症ではなく、隔離室で 7-10 日間の入院となった場合、50-80 万円前後、もし、呼吸器が付いて ICU で治療ということになりますと 1000 万円前後になる可能性があります。タイへの入国に COVID-19 の医療費につき 10 万米ドル以上が保障される健康保険が必要したタイ政府の言う額も妥当だと感じています。

#### 7. タイで加入出来るお勧めのコロナ保険があれば教えてください。

2 月ごろから当地の銀行系列でコロナウイルス特約付保険が販売されていましたが、もともと外国人に厳しく、現在は外国人向けの販売は終了しているようです。その他、加入可能な保険、補償内容についてはこちらでは把握できていません。

## 【子どもの健康】

8. 4か月の息子がいます。できれば病院に行きたくないのですが、予防接種は行った方が良いでしょうか。

4か月時の予防接種は、Hib や肺炎球菌、四種混合など、コロナなどより恐ろしい結果となる疾患の基礎免疫を付ける意味で重要ですので、遅れないほうが良いです。1歳時までには接種するワクチンは待てないと覚えておいてください。サミティバート病院では、コロナウイルス関連で症状がある方、あるいは検査をしたいという方の外来を一般外来から分離して病院外で行っています。また、小児科は普段よりも格段にすいている状況です。お気をつけてお越しください。

9. 子どものストレスや運動不足にどう対処したら良いですか？

この世界中への感染拡大の状況について、子どもの年齢や理解力に合わせた言葉で分かりやすく話してあげましょう。不安を感じている子には「世界中の研究者が協力してお薬を開発しているから大丈夫だよ」と安心させてあげましょう。

家の中で過ごす時間が長くなっていますが、通園・通学している時と同じように生活リズムを整え日課を守りましょう。読書や塗り絵などで集中する時間と、トランポリンや水遊びなどで身体を動かす時間をもち、メリハリをつけて過ごすと良いです。

## 【予防・感染経路】

10. BCG ワクチンが発症や重症化を予防する可能性があると聞きました。接種してもらえますか？

BCG が新型コロナウイルスに対して有効ではないかという仮説があり、つい最近臨床研究がはじめられたと聞いています。しかし、その効果や安全性が保証されている訳ではありませんので特に重症化を危惧する高齢者や基礎疾患をお持ちの方以外に対して発症や重症化の予防を目的として接種することは推奨いたしません。青年・成人が接種すると副作用が強く出るとの報告もあり、現時点では接種することのデメリットを考慮して頂きたいと思えます。

11. 潜伏期間中の接触はうつらないのですか？

潜伏期間の定義は「感染してから症状が出るまでの期間」です。しかし、今回は感染してその後無症状の（ように見える）人が多いので、一見潜伏期間ですが、実はウイルスはちょっとした咳払いや会話中に出ているということがあるようです。なぜ人と人との距離を2m開けるのか、その理由は上のようなことがあるからです。

## 12. コロナはどのくらい強いのでしょうか。感染者が触ったところを一日経ってから触ってもうつりませんか？

10 日ほど前、世界的に権威のある雑誌にウイルスの生存期間が報告されていました。段ボールのような紙の表面で 24 時間、プラスチックやステンレスでは最長 3 日間です。このような材質で不特定多数の人が触るものが一番危険ですので、エレベータのボタン、ドアノブは定期的な消毒、触ったらアルコール消毒、無理ならあとで手洗いといった意識が必要ですね。

## 【こんな症状はどうすれば？】

### 13. 風邪で病院に行ったら必ずコロナウイルスの検査になりますか？熱や咳はないですが、胸の辺りがざわざわとします。タイではマクロライド系とペニシリン系の市販の抗生剤が買えると聞きました。これを飲んで様子をみても良いのでしょうか。

病院に来られてなぜ症状だけがあるという場合、まずウイルス検査はしません。感染者との濃厚な接触があった場合か、背景はわからないけれども、肺炎や気管支炎を疑う症状、すなわち熱や咳が続いている場合、他に説明が見つからない場合検査を行います。抗菌薬に関しては、マクロライド系アジスロマイシン、ペニシリン系アモキシシリンをどこでも買うことができます。ただ、なぜ症状に抗菌薬というのは全く意味がないばかりか、有害なことも多く、いざ本当に必要になった場合にその薬が効かないということが起こりえます。かぜだと考えた場合は、何もせず自然治癒を待つか、症状に合わせて、解熱薬、痰切り、気管支拡張薬だけを使用するのが良いと思います。できるだけ自宅で自力で治そうという考えは賛成です。それで困ったらまたご相談ください。お大事にしてください。

### 14. 昨日から 37.7 度で上がったたり下がったりしてます。食欲はあります。だるくはないです。コロナかどうかすごく心配です。

昨日から微熱があるということですね。心配になるお気持ち、よくわかります。結論から言うと今あなたが新型コロナを心配する必要はないですし、心穏やかにいてほしいなと切に願います。その理由を少しお話しします。

タイ政府は日本よりも迅速に市民生活の制限を決定し、それをみんなで守ってきました。先週からはその制限を一段と厳しくしてきています。今、タイの感染者数は 1978 人、前日比 +103 人です。先週後半に連日 +140 人とか +150 人で増加していたことを考えると、少なくともアメリカやヨーロッパで起きたようなバタバタと人が倒れ、病院がめちゃくちゃになる事態は避けられていると考えてよいでしょう。

新型コロナウイルスは症状からはかぜと全く見分けがつかず、運悪く重症になる可能性は一定の割合であります。ほとんどの方が軽症です。そういうわけで、自分がかかるかもしれない、かかったかもしれないという心配をするより、ご自分より弱い人には絶対にうつさないという気持ちを強く持っていただきたいと思います。高齢者、糖尿病、高血圧など持病をお持ちの人、妊婦さん、新生児にうつさないために、手を洗い、マスクをし、人には 2 m 以内に近づかないといった注意点を守ることが大事で、それをみんなできちんとしていたら、他者を守り、結果的に自分も守ら

れることとなります。不安な状況で不自由な思いをしておられると思いますが、私たちもみんな同じですので頑張ります。